



世界 400 地区以上にわたる共同プロジェクト

2018-22

パートⅢ

RLI パートⅢ — 私のロータリーの旅 目 次



1 戦略計画とクラブの分析 (Strategic Planning & Analysis) 102

洞察に満ちたクラブの戦略計画とその分析を進めていくことで、クラブを強くすることができます。自クラブを良く見ることによって、問題の改善にどのように関わることができるでしょうか。



2 ロータリー財団Ⅲ 国際奉仕 (International Service) 115

ロータリーの旅を進めるとき、様々なニーズに出会い、その問題を解決し、平和の支援を通して、世界中にコネクションを築くことができます。



3 公共イメージと広報 (Public Image & Public Relations) ... 119

ロータリーの旅を進めるとき、地元地域社会や世界が受ける恩恵に対して、クラブとロータリーのイメージを高める機会を確認することでしょう。



4 強いクラブを創る (Building A Strong Club) 123

あなたのクラブの活動に関連する職業の新しい側面（そして伝統的な側面）。



5 規定審議会・決議審議会 (The Council on Legislation & Council on Resolutions) 139

3年に一度開かれる規定審議会は、ロータリーの管理運営プロセスの重要な部分です。

参加者はオープンマインドで、ロータリーにとって何がベストなのかを考えることが求められています。



6 変化をもたらす (Making a Difference) 149

ロータリーの旅を進めるとき、RLIの研修によって私自身の経験や成長を自己評価することができるでしょうし、また後輩のロータリアンのために改善のお手伝いができるでしょう。

1 戦略計画とクラブの分析



洞察に満ちたクラブの戦略計画とその分析を進めていくことで、クラブを強くすることができます。

セッションの目標

- あなたのロータリークラブを分析する。
- 戦略計画に対する価値と立案過程を理解する。
- 改善すべき分野を再検討する。
- 如何にして、特定の改善がなされるかを議論する。

すべてのセッション資料は www.rlifiles.com 上から利用できます。

セッションの話題

クラブ分析

- 1) ロータリークラブの自己評価がなぜクラブにとって大切なのでしょうか？また、それがクラブ内のロータリアンにとって、大切な実習となるのでしょうか？
- 2) 示された自己評価調査表（資料：戦略計画とクラブの分析① ロータリークラブ自己評価表）を完成させましょう。
- 3) 自己評価調査について、あなたはどの受け止めましたか？

4) 自己評価が完成したあと、改善すべきどんな領域(項目)が明らかになりましたか?

これらの改善すべき点は、あなたのクラブに特有の問題ですか。あるいは他のロータリークラブに広く当てはまる問題でしょうか?

ビジョンのない行動は浪費であり、行動のないビジョンは単なる夢である。
ビジョンのある行動は世界に希望をもたらす。

1996~97年度 RI 会長
Lui Vicente Giay
1996年カルガリー国際大会 アドレス

5) 国際ロータリーは国際戦略計画を持っています。計画の主要項目を復習しましょう。

- a. ロータリーの地区戦略計画とはどのようなものでしょうか?
- b. あなたのクラブは戦略計画を持っていますか?

6) クラブ分析がそのクラブにとって重要なのは何故ですか? クラブ分析がクラブの会員にとって重要な演習であるのは何故ですか?

7) 指示の通りにクラブ分析を完成してください。

8) クラブ分析に対して、あなたはどのように感じられましたか。

9) 自己評価を行ってみて、どんな改善すべき分野が明らかになりましたか? この改善すべきこととはあなたのクラブに限定されるものですか? それとももっと広く他のロータリークラブにも当てはまるものですか?

資料：戦略計画とクラブの分析① 戦略計画ガイド

あなたのクラブの目標が地区や国際ロータリーの戦略計画の目標をどのように反映しているか見てみましょう。一般的には、戦略計画を持ったロータリークラブは戦略計画を持たないクラブよりも強いと言えます。戦略計画を持っているクラブの会員は満足度が高く、また全般的に、肯定的な見解を持っているとの調査結果が出ています。

このガイドはあなたのクラブのビジョンを支える長期的な優先事項と目標を設定するのに役立ちます。このガイドはクラブのために作られたものですが、地区でも使用することができます。戦略計画を作成する場合、以下の項目を[ヒント]を考慮してください。

戦略計画立案ワークシート

1. クラブの現状はどうか

あなたの地域社会が直面する『機会』と『課題』を書き出しましょう。

あなたのクラブの現状をチェックするに当たって、あなたのクラブが上手く運営されているか或いは改善すべき何かがあるかを知るために、ロータリークラブセントラル、ロータリークラブ健康チェック、会員評価ツール、そして地域版の「元気なクラブになるために」を利用してください。

| クラブの強み | クラブの弱み |
|----------------------------------|----------------------------------|
| | |
| 地域社会における会員増強の機会(新しいビジネス、人口の増加など) | 地域社会が直面する課題(経済の悪化、競合する団体の奉仕活動など) |
| | |

2. クラブは何を目指しているのか

今後3～5年間で、あなたのクラブが持って欲しいと思う特性を5～10点挙げなさい。

次に、簡潔な「ビジョン声明」を準備しなさい。必要に応じて皆でそのビジョン声明を改訂してください。それから、会員がそれを支持しているかどうかを確認してください。

(あなたの地域に他の奉仕団体とあなたのクラブを差別化できる点を含めて。例えば、「私たちのビジョンは、地域社会の中で最も国際的に多様性のあるクラブになることです」あるいは「私たちのビジョンは地域社会の中で最も青少年を支援するクラブになることです」といったように)

3. どのように目標を達成できるか

- 以下のことを考慮して、あなたのクラブがそのビジョンを達成するための戦略的優先事項を設定しなさい。
 - クラブの強みと弱み
 - 国際ロータリーが掲げる目標、あなたの地区の目標、そしてあなたと同じ地域のクラブ会員の目標
 - 国際ロータリーとロータリー財団のプログラムと使命
 - あなたの地域に存在している「機会」と「課題」
 - 会員の意見
 - 3～5年間で達成可能かどうか
- チームに最も重要な戦略的優先事項を選ばせなさい。あなたのクラブがビジョンに向かって行動するような最も大きなインパクトを持ったものを。
- それぞれの最重要の戦略的優先事項を支えるような毎年の目標を設定しなさい。
- それぞれの戦略的優先事項の中の毎年の目標を達成するための課題、活動、日程、リソース（資源）、そして人的資源をリストに挙げなさい。
- 目標を設定し、その達成を見守る(監視する)ためにロータリークラブセントラルを利用しなさい。

戦略的優先事項 1: _____

| 年間目標 | 任務/活動 | 達成期日 | 必要なリソース | 担当する会員 |
|------|-------|------|---------|--------|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

戦略的優先事項 2: _____

| 年間目標 | 任務/活動 | 達成期日 | 必要なリソース | 担当する会員 |
|------|-------|------|---------|--------|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

戦略的優先事項 3: _____

| 年間目標 | 任務/活動 | 達成期日 | 必要なリソース | 担当する会員 |
|------|-------|------|---------|--------|
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

4. 目標に向けての進捗はどうか

- クラブの戦略計画チームが定期的に、戦略計画の目標に到達するための進捗度合いをチェック（モニタリング）するようにしてください。また、必要に応じて計画の変更を提案してください。
- ビジョン声明と優先事項を含めて、計画の見直が必要かどうかを確認するために、毎年クラブメンバーと共にクラブの戦略計画を再検討してください
- クラブの決定が戦略計画の目標を支えるものになるようにしてください。また、進捗結果については、戦略計画チームと議論してください。
- 計画を達成するために十分なリソース（資源）を割り当ててください。
- 新しい計画を立てるために、あるいは現状の計画を維持するために、3年から5年ごとに、戦略計画の立案ステップを繰り返します。

戦略計画の経過を追跡するためにクラブが取るべきステップを時系列を含めてリストアップしてください。例えば、毎月の理事会での報告、クラブ協議会での協議、そして年次報告。

資料：戦略計画とクラブの分析② ロータリークラブ 自己評価表

この書式は自己評価を行い、あなたのクラブの現在の実績(成果)と運営を再検討するためのものです。決して、あなたのクラブの「採点」するためのものではありません。むしろ、あなたのクラブの強みを発見し、改善できる余地を確認するメカニズムを提供することです。多くの質問によって、合理的な評価が得られます。質問に対して、四つのテストに従って最適な判断でお答えください。

クラブ管理について 1～47まで スコア

評価：はい—5点 いいえ—0点 わからない—DK

- | | |
|---|-------|
| 1. 私の所属するクラブはクラブリーダーシッププランを導入している | _____ |
| 2. 各会員の閲覧が可能な細則がある | _____ |
| 3. クラブ理事会のメンバーは定期的に会議を開いている | _____ |
| 4. クラブは短期・長期の活動計画を持っている | _____ |
| 5. クラブはメールアドレスを持っている又は最新の情報を載せたウェブサイトを持っている | _____ |
| 6. 国際ロータリー公式名簿がある | _____ |
| 7. 役員・会員・委員会・委員長の名簿がある | _____ |
| 8. クラブは年度を通じて会員とパートナーの為のイベントを計画している | _____ |
| 9. 欠席の続いている会員や病気の会員に積極的に連絡を取っている | _____ |
| 10. 過去3年の間に会長賞を受賞した | _____ |
| 11. 会員が承認した年間予算がある | _____ |
| 12. 最低年1回は収入支出に関する報告書を受け取っている | _____ |

評価：優秀—5 良い—4 ほぼ満足—3 中位—2 おそまつ—1 わからない—DK

- | | |
|--|-------|
| 13. クラブ例会の開催場所や開催地域は | _____ |
| 14. 例会中に出される食事は | _____ |
| 15. 通常の例会のスピーカーやプログラムの質は | _____ |
| 16. 例会は定刻に始まり、定刻に終わり、例会プログラムの使用は | _____ |
| 17. 理事会はクラブに対し理事会報告をする | _____ |
| 18. 会員に対する重要なロータリーの情報伝達は | _____ |
| 19. 会員のクラブ負担金の支払いは | _____ |
| 20. 地区や国際ロータリーの負担金の支払いは | _____ |
| 21. クラブニュースレターやクラブ会報の情報とその内容は | _____ |
| 22. クラブの使用する音響システム、講演台、装飾、旗、バナー、その他ロータリーの備品は | _____ |
| 23. 定期的な会合や、理事会あるいは会員への報告に関するクラブ委員会システムの運用は | _____ |
| 24. 地区研修協議会、地区大会、国際大会や特別な会議についてのクラブのプロモーションは | _____ |
| 25. RI テーマや RI 会長のメッセージと強調事項のクラブでの活用は | _____ |

26. 来訪ロータリアンに対する挨拶やもてなしは _____
27. 例会時のゲスト紹介は _____
28. クラブ協議会での情報と話題の質は _____
29. 地区ガバナーの公式訪問時のクラブの待遇と歓迎は _____
30. ロータリー・ソングの歌唱は _____
31. クラブ内でのロータリー精神や友愛の程度は _____
32. 出席表彰などの個人表彰に対するクラブの努力は _____
33. 会員は毎週異なるテーブルに座る _____
34. 会員の特別なイベントや誕生日に関するクラブの配慮は _____

当てはまるものに、○をしてください：

35. 私たちのクラブはスピーカーを [毎週(5点)、毎月(3点)、一度もなし(0点)] 迎えている _____
36. クラブニュースレターは [毎週(5点)、2週間に1回(3点)、毎月(1点)、一度もなし(0点)] 発行している _____
37. クラブ協議会を [毎月(5点)、年に4回(3点)、年に2回(1点)、一度もなし(0点)] 開催している _____
38. 国際ロータリーの「出席」に関する規定を [常に(5点)、たいてい(4点)、時折(3点)、たまに(2点)、一度もなし(0点)] 守り、実施している _____
39. 会員は欠席に対するメイクアップを [常に(5点)、たいてい(4点)、時折(3点)、たまに(2点)、一度もなし(0点)] 実施している _____
40. クラブは出席率 100%の会員に対する表彰を [定期的に(5点)、時折(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点)] 行っている _____
41. 私のクラブは地区ガバナーの候補者を [過去1~5年の間に(5点)、6~10年の間に(4点)、11~15年の間に(3点)、16年以上前(0点)、知らない(DK)] 輩出している _____
42. 私のクラブはガバナー補佐を [過去1~5年の間に(5点)、6~10年の間に(3点)、一度もなし(0点)、知らない(DK)] 輩出している _____
43. 前回の国際大会に私のクラブから次の会員が出席した。 [5名以上(5点)、3~4名(4点)、1~2名(2点)、0名(0点)、知らない(DK)] _____
44. 前回の地区大会に私のクラブから次の会員が出席した。 [10名以上(5点)、5~9名(4点)、2~4名(3点)、1名(2点)、0名(0点)] _____
45. 直近の地区研修協議会に私のクラブから次の会員が出席した。 [5名以上(5点)、2~4名(3点)、1名(1点)、0名(0点)、知らない(DK)] _____
46. 地区の主催する特別なイベント (例; セミナー、奉仕活動) に [私のクラブから通常 10名以上(5点)、5~9名(3点)、1~4名(1点)、0名(0点)] 出席している _____
47. 会長エレクトは PETS に [いつも(5点)、時々(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点)] 出席している _____

※Q1~47までの点数を計算して下さい (各5点)

クラブの管理 _____

DK(わからない) _____

会員について 1~33まで _____ スコア

当てはまるものに、○をしてください：

1. 例会の月平均出席率は [90-100%(5点)、80-89%(4点)、70-79%(3点)、60-69%(2点)、50-59%(1点)、知らない(DK)] _____
2. 会員の平均年齢は [35-40歳(5点)、41-50歳(4点)、51-60歳(3点)、61-70歳(2点)、71歳以上(1点)、知らない(DK)] _____

3. 今年の会員数は [増加した(5点)、同じ(3点)、減少した(0点)、知らない(DK)] _____
4. 今年の会員数の見込みは [増加する(5点)、同じ(3点)、減少する(0点)、知らない(DK)] _____
5. 新クラブ設立の支援を [過去1～3年以内(5点)、4～8年以内(4点)、9～12年(2点)、知る限りない(0点)、知らない(DK)] 行った _____
6. 会員が他の土地に転勤したときは [いつも(5点)、時々(3点)、一度もなし(0点)] 転勤先近くのロータリークラブに知らせている _____
7. 新会員がクラブで活動し易いように [いつも(5点)、時々(3点)、一度もなし(0点)] 支援している _____
8. クラブは会員候補者を発掘するために [しばしば(5点)、時折(4点)、たまに(2点)、一度もなし(0点)] 茶話会や飲み会などの特別な親睦会を行っている _____
9. クラブは [いつも(5点)、時々(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点)] ロータリーの基金集めやイベントの際、ロータリーに参加する情報や資料を持っている _____

評価：はい—5点 いいえ—0点 わからない—DK

10. クラブに対して定期的に報告を行う会員増強委員長がいる _____
11. クラブは会員の職業分類制度を利用している _____
12. クラブには会員の関心事項調査の用紙がある _____
13. クラブは新会員の関心のある事項に基づき、委員会への配置を行う _____
14. クラブは達成可能な無理のない会員増強の目標を毎年定めている _____
15. クラブは「指導」プログラムを利用している(新会員に対して教育役をつけている) _____
16. 新会員用の入門パッケージがある _____
17. 新会員が歓迎されたと感じるクラブ特有のプログラム(レッド・バッジ、歓迎会など)がある _____
18. 新会員のためのオリエンテーション会合を行う _____
19. クラブは新会員が RLI に出席する際、経費を負担する _____
20. クラブは退会する会員に対し「インタビュー」を行って理由を聞いている _____
21. クラブは通常新会員に対し友人などをロータリークラブに紹介してもらうよう依頼している _____
22. 会員でないスピーカーを招き、ロータリーについての情報を提供している _____

評価：優秀—5 良い—4 ほぼ満足—3 中位—2 おそまつ—1 わからない—DK

23. 会員増強に対するクラブのプロモーションは _____
24. クラブの職業分類リストの活用は _____
25. 地域における事業種別と人口に対するクラブ会員のバランスは _____
26. クラブの人種や性別或いは民族を問わず、質のよい会員を加入させる努力は _____
27. 新会員のためのオリエンテーション会議の内容は _____
28. 新会員入会時の入会式の内容は _____
29. クラブの指南役(教育役)プログラムの内容は _____
30. クラブは会員維持のための特別なプログラムを持っている。その内容は _____

31. 地区会員増強セミナーへのクラブの出席は _____
32. すべての会員に向けての RLI 参加への奨励は _____
33. 総合的にクラブの会員増強と退会防止への取り組みは _____

※Q1～33 までの点数を計算して下さい (各 5 点)

クラブ会員 _____

DK(わからない) _____

ロータリー財団について 1～21 まで スコア

評価：はい—5 点 いいえ—0 点 わからない—DK

1. クラブは財団の委員長を有し、会員に定期的に財団活動の報告を行っている _____
2. 毎年、寄付金の目標を設定し達成している _____
3. 各会員にポール・ハリス・フェローになることを奨励している _____
4. 会員のロータリー財団への寄付にクラブがマッチングをする _____
5. 新しくポール・ハリス・フェローになった人のために特別のプレゼンテーションを行っている _____
6. ポール・ハリス・フェロー全員の名簿を配布している _____

当てはまるものに、○をしてください：

7. [ほとんどすべての(5 点)、多くの(4 点)、何人かの(3 点)、ほとんどない(2 点)、0 名(0 点)] の会員は、R 財団に送る寄付金が 3 年後に地区に還元されることを知っている _____
8. ロータリー財団の情報は [毎月(5 点)、3 ヶ月に 1 回(3 点)、半年に 1 回(1 点)、一度もなし(0 点)] 報告されている _____
9. [すべての(5 点)、ほとんどすべての(4 点)、多くの(3 点)、何人かの(2 点)、ほとんどない(2 点)、0 名(0 点)] の会員はポール・ハリス・フェローのことを知っており、どのようにしてその一員になるのかを知っている _____
10. [ほとんどすべての(5 点)、多くの(4 点)、何人かの(3 点)、ほとんどない(2 点)、0 名(0 点)] の会員は、EREY プログラムに参加し寄付を行っている _____
11. 私のクラブは、[過去 1～3 年(5 点)、過去 4～6 年(3 点)、知る限りない(0 点)、知らない(DK)] の間に GSE 又は VTT チーム、国際親善奨学生、大学教員または世界平和奨学生の支援を行った _____
12. 私のクラブは来訪 VTT チームを [過去 1～5 年(5 点)、過去 6～8 年(3 点)、知る限りない(0 点)、知らない(DK)] の間にホストした _____
13. 私のクラブは国際パートナーと共にグローバルグラントの申請を [過去 1～3 年(5 点)、過去 4～6 年(3 点)、知る限りない(0 点)、知らない(DK)] 行った _____
14. 私のクラブは地区補助金の申請を [過去 1 年以内(5 点)、過去 2～3 年(3 点)、知る限りない(0 点)、知らない(DK)] 行った _____
15. クラブ会員の [ほとんどすべての(5 点)、多くの(4 点)、何人かの(3 点)、ほとんどない(2 点)、0 名(0 点)] は、ポール・ハリス・フェローである _____
16. クラブ会員の [ほとんどすべての(5 点)、多くの(4 点)、何人かの(3 点)、ほとんどない(2 点)、0 名(0 点)] は、ポール・ハリスメンバーを継続している _____
17. クラブ会員の [ほとんどすべての(5 点)、多くの(4 点)、何人かの(3 点)、ほとんどない(2 点)、0 名(0 点)] は、R 財団の遺贈友の会のメンバーである _____
18. クラブ会員の [ほとんどすべての(5 点)、多くの(4 点)、何人かの(3 点)、ほとんどない(2 点)、0 名(0 点)] は、R 財団の遺贈友の会のメンバーである _____

- い(2点)、0名(0点)] は、R財団のベネファクターである _____
19. クラブ会員の [ほとんどすべての(5点)、多くの(4点)、何人かの(3点)、ほとんどない(2点)、0名(0点)] は、ポール・ハリス・ソサエティのメンバーである _____
20. クラブ会員の [ほとんどすべての(5点)、多くの(4点)、何人かの(3点)、ほとんどない(2点)、0名(0点)] は、メジャー・ドナーである _____
21. クラブの現 PHF の [ほとんどすべての(5点)、多くの(4点)、何人かの(3点)、ほとんどない(2点)、0名(0点)] は、引き続いて R財団に寄付を行っている _____

※Q1～21 までの点数を計算して下さい (各 5 点)

R財団 _____

DK(わからない) _____

奉仕プロジェクト 1～23 まで _____ スコア _____

評価：優秀—5 良い—4 ほぼ満足—3 中位—2 おそまつ—1 わからない—DK

1. 職業奉仕を推進するクラブの姿勢は _____
2. クラブと地域における 4 つのテスト (4-Way Test) の推進は _____
3. 地域の学校において学生が職業選択をする場合、これを支援するクラブの職業開発プログラムの活用は _____
4. クラブと地域において、高い倫理基準、専門職の尊厳または奉仕活動の実践を進めるクラブの努力は _____
5. 毎年新しい地域社会奉仕活動を行っているクラブの努力は _____
6. 毎年新しい国際奉仕活動を行っているクラブの努力は _____
7. 奉仕活動への会員の資金・人材・資源の活用は _____
8. 奉仕活動へのコミュニティーリーダーからの資金・人材・資源の活用は _____
9. 地域や国際的な奉仕活動に対するクラブの活動について _____
10. クラブが**過去 3 年の間**に行ったプロジェクトがあった場合、3 点を加えて下さい。
クラブは次の分野のプログラムやプロジェクトを行った。

- 薬物使用の予防とリハビリに関する支援 _____
- ポリオ根絶と地域の免疫に関する活動 _____
- 環境保護活動 _____
- 識字に関するプロジェクト _____
- きれいな水に関するプロジェクト _____
- 飢餓問題に関する支援 _____
- 障害者・高齢者サポートに関する支援 _____
- 地域や世界に対する保健・医療に関する支援 _____
- 地域再建に関する支援 _____
- 貧困地域に関する支援 _____
- 地域社会における経済的、社会的な生活の質の向上 _____
- 職業訓練に関する支援 _____
- 青少年指導育成に関する支援 _____
- ローターアクトあるいはインターアクトの設立と支援 _____
- 通常プロジェクトで他の奉仕団体との共同活動 _____

- 通常プロジェクトで他の RC との共同活動 _____
- 学力向上に関する支援 _____
- 交通安全や高速道路の安全に関する支援 _____
- 動物保護に関する支援 _____
- 災害援助プログラムやプロジェクト _____
- その他 _____

Q10 合計点 _____

評価：はい—5点 いいえ—0点 わからない—DK

11. 財団の奉仕プログラムを支援するため、クラブは種々の募金活動を行っている _____
12. 財団の奉仕プログラムへの募金は主に会員の寄付に頼っている _____
13. クラブは過去 2 年間に国際奉仕プロジェクトに参加している _____
14. クラブは青少年交換プログラムに参加している _____
15. クラブは青少年交換の学生を例会に招いている _____
16. 通常、会員は来日の青少年交換学生に対してホストペアレントのように振舞っている _____
17. クラブは青少年交換プログラムの新しく義務付けられた「Back Ground Checks『人物経歴調査』」を制定する計画がある _____
18. クラブは優秀な学生またはリーダー的な学生を顕彰している _____
19. クラブは毎年少なくとも 1 つの国際奉仕プロジェクトを支援している _____
20. クラブは国連本部で行われる Rotary UN (国連) day に参加している _____
21. クラブは過去 3 年の間、ロータリー友情交換に参加している _____
22. クラブは過去 3 年の間に、世界で 1 つ以上のロータリークラブとのツイン都市または姉妹クラブ又はマッチングクラブなどに参加した _____
23. クラブは過去 3 年の間に、RYLA に学生を派遣した _____

※Q1～23 までの点数を計算して下さい (各 5 点)

クラブ活動 _____
DK(わからない) _____

ロータリーの広報 1～11 まで _____ **スコア** _____

1. クラブは地元メディアに対し、[いつも(5点)、時々(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点)] ロータリー活動の記事や写真などを提供している _____
2. クラブは [いつも(5点)、時々(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点)] ロータリー活動を広報するため公共のメディアを利用している _____
3. 会員は [いつも(5点)、時々(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点)] ロータリーピンを着用している _____
4. クラブは例会の日時や場所を書いた [多くの(5点)、いくつかの(3点)、1つの(1点)、なし(0点)] 看板を設置している _____
5. 他の組織に資金提供をする際、相手に [いつも(5点)、時々(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点)] 地元メディアに寄付を公表するよう要請している _____

評価：はい—5点 いいえ—0点 わからない—DK

6. クラブは例会場に「ロータリー例会場はここです」という看板を置いている _____
7. クラブは過去2年の間に看板・新聞・地域パンフレットなどを利用し、広報活動を行っている _____
8. 昨年、会員は地元のラジオやテレビの取材を受けたことがある _____
9. クラブにはメディアの職業分類をもつ会員がいる _____
10. クラブは、広報用のクラブの紹介とその活動を記載した小冊子がある _____
11. 地域奉仕プロジェクトが完了した際、ロータリーロゴとクラブ名がわかるものを設置している _____

※Q1～11までの点数を計算して下さい (各5点)

ロータリーの広報 _____
DK(わからない) _____

ボーナス質問 1～11まで (1～6まで評価：はい—5点 いいえ—0点) スコア

1. 私は毎月「ロータリーの友」を購読している _____
2. 私はガバナー月信を受け取りこれを読んでいる _____
3. 私は過去2年の間に新会員を紹介した _____
4. 私はR財団のシェア・システムを理解している _____
5. 私はポール・ハリス・フェローであり、継続して寄付している _____
6. 私は過去2年の間に奉仕活動に参加するか、または奉仕活動への寄付を行った _____
7. 私はクラブ又は地区又はRIウェブサイト [毎日(5点)、毎週(4点)、毎月(3点)、時に(2点)、一度もない(0点)] 見ている _____
8. 私は例会欠席時のメイクアップを [毎回(5点)、時々(3点)、一度もなし(0点)] 行っている _____
9. 私は地区委員を [過去1～5年(5点)、過去6～10年(3点)、それ以前又は一度もなし(0点)] の間に務めた _____
10. 地区大会・国際大会に [昨年(5点)、過去2～5年(3点)、5年以上前(1点)、一度もなし(0点)] 出席した _____
11. R財団に [昨年(5点)、過去2～3年(3点)、4年以上前(1点)、一度もなし(0点)] 寄付を行った _____

※Q1～11までの点数を計算して下さい

ボーナス質問 _____
DK(わからない) _____

各合計

| | | |
|-----------------|---------------|-----------------|
| クラブ管理 (質問 47) | _____ / 235 点 | DK 数 _____ / 38 |
| クラブ会員増強 (質問 33) | _____ / 165 点 | DK 数 _____ / 29 |
| R財団 (質問 21) | _____ / 110 点 | DK 数 _____ / 10 |
| 奉仕活動 (質問 23) | _____ / 173 点 | DK 数 _____ / 22 |
| ロータリー広報 (質問 11) | _____ / 55 点 | DK 数 _____ / 6 |

ボーナス質問 (質問 11) _____ / 55 点

総合計 _____ / 793 点

総 DK 数 _____ / 105

評価

| | |
|-------------|-----------------------|
| 700 点以上 | 最優秀 |
| 600 点～699 点 | 優秀 |
| 500 点～599 点 | 普通 |
| 400 点～499 点 | 努力が必要 |
| 300 点～399 点 | 注意：クラブとして援助が必要かもしれません |
| 300 点以下 | 早急な援助が必要です |

DK (Don't Know) が多くても自分で点数を調整したりしないでください。点数はあくまで参考です。

| | |
|------------|---|
| 1-10 DK's | 普通 |
| 11-20 DK's | 注意—もう少し自身のクラブに注意を向けましょう |
| 21-35 DK's | 危機—自身のクラブについてもっと知る必要があります |
| 36 以上 | 絶望—新加入の会員であれば別ですが、自身のクラブについて全くといっていいほど知識がありません。しっかり勉強してください |

これはあなたのクラブに対する非科学的で加重調整していない分析結果で、この結果はあなたやあなたのクラブが欠けているものを確認するためのみに使用してください。クラブやロータリアンの活動にマイナスの影響を与えると捉えるべきではありません。

2 ロータリー財団Ⅲ 国際奉仕

ロータリーの旅を進めるとき、様々なニーズに出会い、その問題を解決し、平和を構築することを支援することによって、世界中にコネクションを築くことができます。



セッションの目標

- 国際奉仕の機会について学ぶ。
- 私たちの職業上の技術を国際奉仕プロジェクトに活用する。
- ロータリアン行動グループが如何に私たちの活動を広げるかを学ぶ。
- 国際奉仕に関するアイデアを探求する。

セッションの話題

1) 国際奉仕とはどのようなものでしょうか？

2) 世界を旅行しているロータリアンが、あるロータリークラブを訪れて、その地域が抱える問題を解決することに関心を持ちました。

そのクラブがその問題に取り組む約束を取り付けた後で、そのロータリアン（とそのクラブ）は事業を実現するためにどのように進めますか？

3) 国際奉仕事業はロータリー財団の支援を受けて実施することもできますし、財団の支援を受けなくてもすることができます。それぞれの長所を議論しなさい。

4) 国際奉仕において、私たちは職業上の技術をどのように役立たせることができますか？

5) グローバル補助金演習－資金調達の流れを含めて、国際的なグローバル補助金事業を創造し実施する手順に取り組んでみましょう。

資料：ロータリー財団Ⅲ国際奉仕① 国際奉仕プロジェクトとは何でしょうか？

かつて世界社会奉仕 (WCS) と呼ばれた、国際奉仕プロジェクトは 2 つ以上の国のロータリークラブを含めて、結束して彼らの地域社会の一つに奉仕するプロジェクトです。国際的な支援を探しているクラブは、世界中のクラブとウェブサイトを通じて、彼らのプロジェクト・ニーズを公表することができます。同様に、国際的奉仕活動を支援したいと思っているクラブは、ウェブリソースを利用することで、適当な候補者を見つけることができます。

奉仕を通じて、国際理解と善意を促進することによって、国際奉仕プロジェクトはロータリーの心を映し出し、そして、わくわくするような、挑戦的な、満足感を体験する機会をロータリアンに提供します。

プログラムの歴史とゴール：WCS プログラムは 1967 年に正式に開始されました。それ以来、何千もの WCS プロジェクトが完遂され、それらを支援するための、ロータリークラブによって毎年、何百万ドルの資金と支給品が寄付されました。国際奉仕プロジェクトを支援するために、「リソースとサポートのモデル」への転換を RI 理事会が承認したことを受け、世界社会奉仕 (WCS) は 2011 年 6 月 30 日をもって廃止されました。

国際奉仕プロジェクトの目的は、

1. 国際奉仕活動を通じて援助を必要としている人々の**生活の質**を改善する。
2. 国際的な奉仕活動を実行するため、他の国のクラブと地区の間の**協力**を促進する。
3. プロジェクト・ニーズと支援に関して、情報交換のための効果的な**枠組み**を作る。
4. 人々の自助努力を助けるプロジェクトを実行することの重要性和同様に、国際的な発展と文化的な問題についてロータリアンの**認識**を増加させる。
5. 国際ロータリーとロータリー財団に**関係するプログラム**の参加者を支援する。
6. 財団や他のリソースを通じて、利用できる**プロジェクトに資金を提供する機会**について、ロータリアンを教育する。
7. 他のロータリアンとプロジェクトの成功経験を**共有**する。
8. **国際理解と親善と平和**を促進させる。

RI 理事会は、クラブが国際奉仕に関して少なくともひとつのプロジェクトを構築することを推奨しています。

プロジェクトは次の範疇を必ず守るものとする。

1. プロジェクトは実際に人道主義的である。
2. 二カ国以上のロータリアンが関与している。
3. プロジェクトはこれらの国の一つに位置している。

奉仕活動を始めるに当たって

プロジェクトを行うロータリークラブは、プロジェクトによる利益は、プロジェクトが行われる地域をはるかに超えて、広がっていることを理解することができます。

クラブは (1) クラブに更に野心的なプロジェクトに着手させる、(2) すべての参加者に奉仕のために奮闘する能力を与える、(3) 海外のロータリアンとのより緊密な結びつきを促進する、(4) 国際理解と親善を深める、そして (5) 世界的な関心事を扱う機会を持ちます。

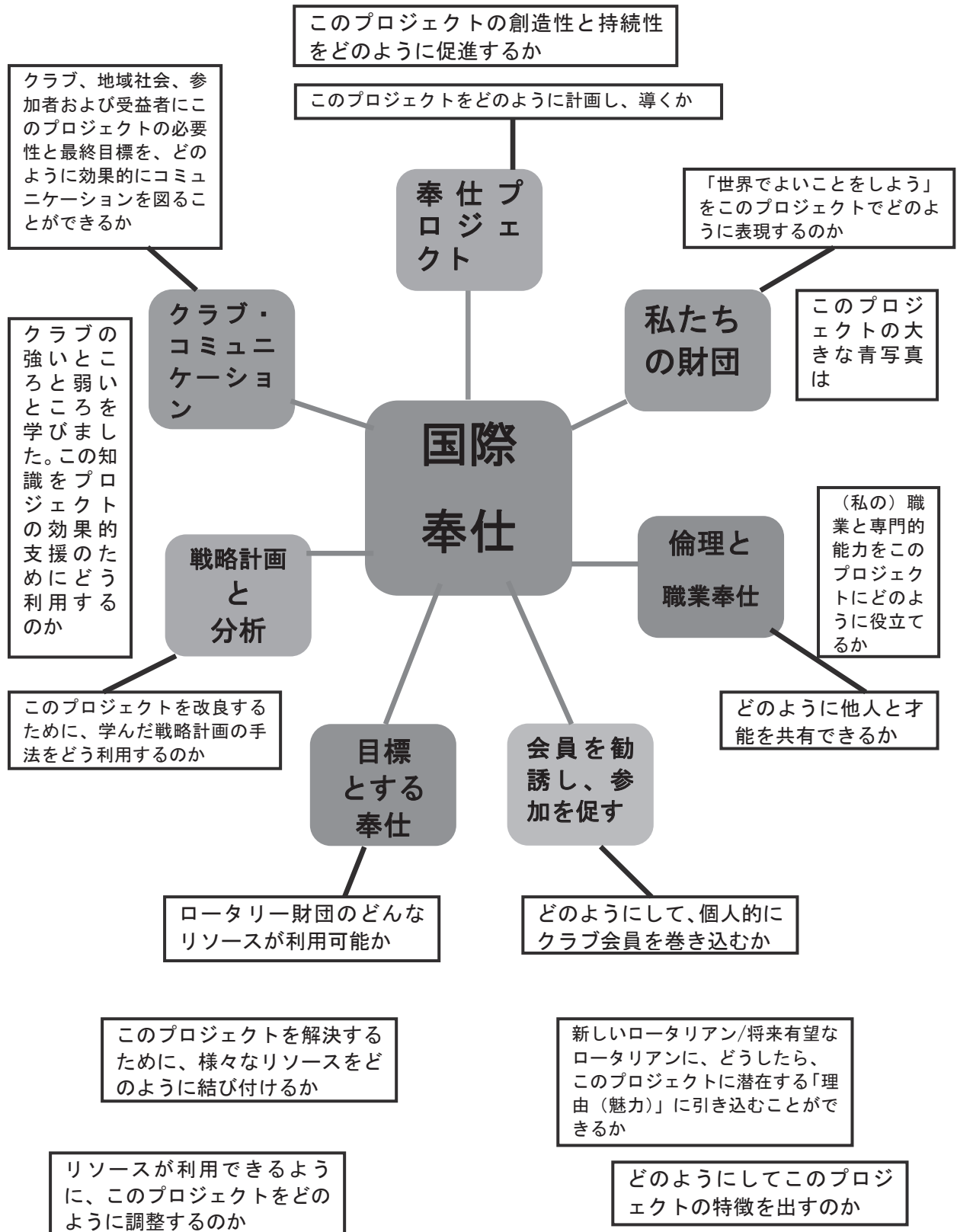
多くのクラブはロータリアン間の非公式な触れ合いから、国際奉仕プロジェクトへの参加を開始します。ロータリー・ショーケースはロータリアンが国際奉仕プロジェクトに参加することができるもう一つの方法です。

ウェブサイト (www.rotary.org) に掲載されている、この検索可能なデータベースは、世界中での何百ものクラブや地区の社会奉仕活動が含まれています。

それはまた、ベスト・プラクティス (最も効率のよい手法や活動) の源泉ともなるモデル・プロジェクト例も提供してくれます。

(RI 資料：世界社会奉仕のハンドブック：行動への手引き 742-EN- (908) から引用)

資料：ロータリー財団Ⅲ国際奉仕②
 国際奉仕の関係を纏めてみましょう



3 公共イメージと広報



ロータリーの旅を進めるとき、地元地域社会や世界の享受する恩恵に対して、クラブとロータリーのイメージを高める機会を確認することでしょう。

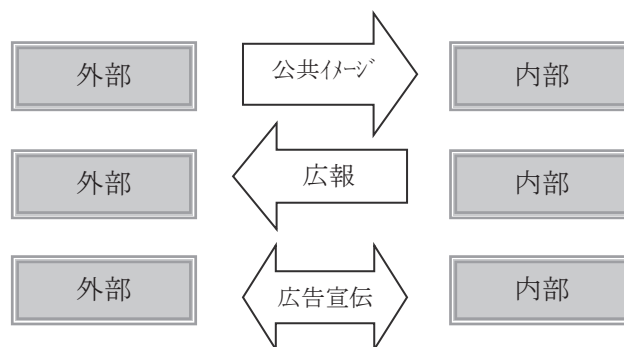
セッションの目標

- ロータリーとクラブ会員や所属ロータリークラブに関する公共イメージと広告宣伝について議論する。
- 広報戦略によって、所属するクラブがどのような利益を得られるかを探求する。
- 自クラブが広報しようとする対象の人々を確認し、その人々に対して、どうしたら効果的に広報できるかを確認する。

セッションの話題

1) ロータリークラブが広報しようとする対象の人々は誰でしょうか？

2) 広告宣伝、広報および公共イメージの違いは何でしょうか？そのうちどれが一番コントロールできるものなのでしょうか？



3) クラブ内の広報とクラブ外へ向けての広報のツールについて議論しましょう。

4) ケーススタディー (資料：公共イメージと広報① 広報ケーススタディー)

5) あなたのクラブには、地域社会の人々がクラブの存在を認識するようなものが何かありますか？それは国際ロータリーのブランドとは違っていますか？あらゆる情報伝達において、新しいロータリーのロゴやそのロゴを使用することの価値について議論しましょう。

6) 多くの地域社会では、ほとんどの人がロータリークラブの存在を知りません。
どうしたら、私たちのクラブは広報活動をうまく行うことができるでしょうか？

7) クラブにはPR委員長（広報委員長）が任命されていますか？その役割は何でしょうか？
あなたのクラブはPR（広報）戦略がありますか？
プロジェクトや活動は広報の心で立案されていますか？
クラブ会員をどのように広報戦略の一員とすることかできるでしょうか？

資料：公共イメージと広報① 広報ケーススタディー

次のケース・スタディーを読んで、Royal Gardens ロータリークラブの広報計画を作成して下さい。クラブがメディアや地域社会とプロジェクトを共有するために、彼らと率直に心を通わされるような、3つないしは4つの方法に焦点を当てて下さい。あなたが計画を推進する上で、下記の質問を考慮に入れて下さい。

Royal Gardens ロータリークラブは人口35,000人の裕福な町にあります。40名のクラブ会員はRoyal Gardensの町の実業界の断面図となっています。クラブが長期継続し、最も成功している奉仕プロジェクトは地域社会の増加する高齢者の支援に関するものです。

この継続しているプロジェクトを通じて、クラブ会員は高齢者のために、食事を準備し配達したり、家の修理の段取りをしたり、病院を訪問したりします。

クラブは地区のロータリー財団親善奨学生候補者を選ぶために地域の学校と協力しています。ある奨学生は地球温暖化の影響による海面上昇の研究をしています。そして、彼女の現状をクラブ会員に報告することで、定期的にクラブと連絡しあっています。

クラブの毎週のプログラムは地域の有名な方を卓話者に呼び、地域社会が直面している重要な課題について話を聞いています。会員の出席率は高く、また非常に熱心です。

クラブによる非公式の調査が行われました。その結果、地域社会のほとんどの人がこのロータリークラブの活動を知らないことが明らかになりました。ある回答によれば、ロータリーを老人が集まる社交クラブとして認識していたという報告がありました。

何名かの会員は、新会員を勧誘する困難さと同様に、クラブが行う地域社会への奉仕活動が認識されていないことに苦情を申し立てました。クラブの活動は過去5年間一度もメディアの取材を受けていません。

1. クラブはどのようにしたらメディアに対して、国際ロータリーや自クラブの情報を伝えることが出来るでしょうか？
2. 現在のクラブの奉仕活動の中で、メディアが関心がある活動は何でしょうか？そのためにはどの種のメディアが一番最適でしょうか？またそれは何故ですか？
3. どのようにしたら、クラブのプログラムが地域メディアに興味を持たれますか？
4. どうしたら、将来、会員になる見込みのある人にプロジェクトの内容を直接知らせ、会員になる機会を提供できるでしょうか？

資料：公共イメージと広報② 広報 文書作成

文書を簡単に、論理的に、かつ簡潔に作成する能力は広報の基本です。PR文書作成の目的は、読者の注意を捕え、情報を即時に伝え、そして、あなたの物語に表紙を付けるためメディアを招待するためです。

逆さピラミッド

ほとんどのメディア向けの新聞発表や他の文書化した情報伝達は、逆ピラミッドの様式を使っています。つまり、トップに最も重要な関連のある情報をもってきて、徐々に重要性の少ない情報が続きます。見出しと最初の文章の2つは新聞発表の中で一番重要な部分です。それらが、編集者やレポーターを引き付け、十分迫るものでなければなりません。

5つのW

最初の節に5つのWを含めなければなりません。理想的には最初の文章に：

- ・誰が？ あなたの物語の一番の中心は； その物語の中心にいる人物やグループ
- ・何を？ あなたのクラブが関与したイベントやプログラムは
- ・どこで？ 通りの住所なども含めて、イベントの場所
- ・いつ？ 日時、イベントの開催日あるいは、人やプロジェクトが関与する時間
- ・なぜ？ イベント、人物、あるいはプロジェクトが市民に意義深い理由

そのあとの文節の中で、イベントやプロジェクトの詳細を述べるか、あるいは、中心人物やグループがどのように驚くべきことを達成したかを述べる。

新聞発表を超えて

ロータリアンはメディアに対して、次のような、もっといろんな別の方法でコミュニケーションを図らねばなりません。

たとえば、

・**メディアアラート***。 時間に追われている編集局はメディア警報、つまり、新聞発表の濃縮版を高く評価しています。5つのWを箇条書きで答えを書いた、近日中のイベントや注意喚起のための打って付けの情報。その警報をメディア関係者に送ります。

(*訳者注：プレスリリースのようなもの。全ての情報を提供する代わりに、もっと現実的に、その見出しのみを掲載する。)

・**編集者への手紙**。 新聞の最もよく読まれる欄の一つは社説であり、手紙は多くの人に届けることができます。まず始めるにあたり、RIからのひな型(テンプレート)を使ってみましょう。

・**Op - Eds**。 op-ed は新聞社の部員ではない個人によって書かれる意見記事です。あなたが新聞のop-edを書く前に、地元社会で何が興味のある話題かを良く学びましょう。

(注： op-ed《主に米国で用いられる》(新聞の社説の向かい側のページにある)署名入り記事[論評]のページ。[opposite editorial page の短縮形])

・**メディア・キット (道具一式)**。 イベントに合わせた道具と同じように、ロータリーとあなたのクラブについての一般大衆の情報を収めた特別なフォルダーを用意しましょう。

・**ファクト・シート**。 ファクト・シートは記者が正確な背景情報をきちんと理解できるように、ロータリーのプログラムについての詳細を提供します。

4 強いクラブを創る



私のロータリーの旅を進めるに従い、私はロータリーの約束を実現することに手を貸すことができます。

セッションの目標：

- 時代によって変化するロータリーに対する期待を調査する。
- 結果的に、期待に応えられたもの、応えられなかったものを調査する。
- ロータリーの約束を果たすために、どのような支援ができるかを考える。

セッションの話題：

1) 「ロータリーの約束」といった場合、それは何を意味しますか？議論してください。

2) あなたのクラブの中では、ロータリーにどのような特別な期待、あるいは一般的な期待がもたれていますか？前の問い（問い1）で確認された事項についてこの問題を議論してください。そして、「期待と成果」表を完成してください。

3) あなたのクラブは五大奉仕を通じてこれらの期待に対してどのように対応するか、考えてみてください。これを実行するに当たりあなたの役割は何ですか？

4) 期待されていることと実施されたこととの間に乖離がありますか？

5) あなたのクラブにとって重要な団体の期待に応えるためにあなたのクラブが現実的にできる活動を3つ挙げなさい。

6) この議論を踏まえて、あなたはあなたのクラブをどのようにしてより強くすることができますか？

資料：強いクラブを作る① ロータリーの基本理念

ロータリーの基本理念は、ロータリアン共通の目的や指針として、長い年月をかけて形づくられたものです。互いの関係や行動の土台として、世界中のロータリアンがこれらの理念を大切にしています。

ロータリーの目的 (OBJECT OF ROTARY)

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること (RI 定款第4条、標準ロータリークラブ定款第5条)。

四つのテスト (THE FOUR-WAY TEST)

ロータリアンが生活や仕事の場面で常に覚えておくべき4つの問い、それが「四つのテスト」です。政治や宗教に関係なく、すべての人びとの倫理的指針となるこのテストは、100カ国語以上に翻訳されています。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

四つのテストは、1932年にロータリアンのハーバート J. テイラー（後の国際ロータリー会長）により考案された（ロータリー章典 33.070.）*。

五大奉仕部門 (Avenues of Service)

私たちは、クラブ活動の土台となる5つの奉仕部門を通じて、地域社会や海外での奉仕に力を注いでいます。

・**クラブ奉仕**は、会員同士の関係をはぐくみ、積極的な会員増強計画を実行して、活気あるクラブづくりを行うことです。

・**職業奉仕**は、すべてのロータリアンが倫理と高潔さをもって仕事にあたり、職業の知識やスキルを社会のニーズ解決のために進んで役立てることで、詳しくは、「職業奉仕の手引き」と「行動規範」を参照ください。

・**社会奉仕**は、すべてのロータリアンが、地域の人びとの暮らしを豊かにし、より良い社会づくりに貢献することです。詳しくは、「活動する地域社会：効果的なプロジェクトのための指針」を参照ください。

・**国際奉仕**は、国際的なプロジェクトで資金を提供したり、ボランティアをしたり、海外のパートナーとの協同活動を通じて、平和と相互理解を推進することです。

・**青少年奉仕**は、ローターアクト、インターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)、ロータリー青少年交換などを通じて、青少年や若い世代の社会人がリーダーシップ能力を伸ばせるよう支援することです。

資料：強いクラブを作る② 事業の期待と成果

あなたのクラブに関連する下記のグループを考慮して、具体的な例を使って「期待と成果」の表を完成してください。

1. 現クラブメンバー、2. 潜在的メンバー、3. 地域社会、4. 事業上の関係者、5. 青少年、6. RI 組織、7. その他

| 具体的な活動を挙げてください | 五大奉仕のいずれの奉仕ですか | 約束し、実行し、成果がある | 約束したが、あまり実行しない (最小の努力のみ) | 約束し、成果を期待するが、実行しない | 約束もしない、期待もしないが、実行する | 約束もしない、期待もしない、実行もしない |
|----------------|----------------|---------------|--------------------------|--------------------|---------------------|----------------------|
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

具体的な奉仕活動をリストアップし、議論します。当てはまらない欄には全て「×」を記入し、当てはまる欄は空白のままにしておきます。



クラブの健康チェック

健康を維持し、病気を予防するには、定期的な健康診断が欠かせません。これと同じように、クラブが地域社会にとって大切な存在であり続けるためには、クラブを定期的に診断して問題点を見つけ、その対処法を探ることが極めて重要です。

各健康チェックポイントについて当てはまるものに印をつけ、まずはクラブの健康度をチェックしてみましょう。

健康チェックポイント1:クラブでの経験



クラブで充実した時間を過ごしている会員は、おそらく退会を考えることはないでしょう。会員に熱意があれば、周りにもそれが伝わり、クラブ全体の活気が高まります。大切なのは、例会や奉仕活動に参加するだけでなく、会員が仲間との交流を楽しみ、ロータリーへの誇りを抱くことです。

私たちのクラブでは……

- 私は例会を楽しみにしている。
- 例会の内容は、興味深く、意義があり、多様性に富んでいる。
- 例会で会員やゲストを迎え入れる挨拶係がいる。
- 例会はしっかりと企画、運営されている。
- 例会で会員が毎週違うテーブルにつき、違う会員と話せるようにしている。
- 「親友」と呼べる仲間がいる。
- 役員だけでなく、ほかの会員も地区や国際的なロータリー行事に参加している。
- ほとんどの会員がロータリーのポリオ撲滅活動とその進展について知っており、ロータリーの一員として貢献していることに誇りを抱いている。
- 会員はロータリー財団に寄付している。
- 会員は自分が支援したいと望む活動や分野に寄付している。
- 毎月、会員や地元市民の貢献を称えたり、紹介したりしている。
- ロータリーを通じて、海外とのネットワークを築いている。
- 常に新しいことに挑戦している（活動、例会の内容や形式、親睦など）。

診断は次のページへ





「例会の時間や場所の都合がつかない」など、やむを得ない事情で退会する会員がいる一方で、クラブへの不満が原因で退会する会員も少なくありません。その原因は、会員間の不和や考え方の相違、リーダーへの不満、期待したような活動ができないなど、クラブでの経験と関係しています。健康チェックで印がつかなかった項目を確認し、その処方箋を検討してみましょう。

| 問題のある分野 | 処方箋 |
|--------------------|--|
| 例会 | <ul style="list-style-type: none"> ⊕ 例会の内容や形式に変化を取り入れる。 ⊕ 「クラブを成功に導くリーダーシップ：会長編」第2章、「元気なクラブづくりのために」（「アイデア：クラブでやってみよう」）からアイデアを得る。 ⊕ 会員の期待に沿うために、「会員満足度アンケート」で会員のニーズや要望を調べる。 ⊕ リーダーシップ研修を実施して会員のスキルを高める（参考資料：「指導力育成：プログラムを始めるための手引き」）。 |
| クラブの枠を超えたロータリーでの経験 | <ul style="list-style-type: none"> ⊕ インターアクトクラブまたはローターアクトクラブを提唱する。RYLAのイベントを実施する、奨学金を提供する、交換留学を実施する。 ⊕ ロータリー親睦活動グループまたはロータリアン行動グループに参加する。 ⊕ 全会員が参加できる地区行事への出席を奨励する。地区行事に出席した経験のある人に、出席のメリットを話してもらう。 ⊕ 例会でロータリーの動画やロータリーショーケースの写真や情報を見せることによって、ロータリーが世界中で実施している活動（ポリオ撲滅を含む）を紹介する。 |

健康チェックポイント2: 奉仕と親睦



ロータリーに入会する理由、および会員であり続ける主な理由となっているのは、「地域への貢献」と「仲間との親睦」です。会員がさまざまな方法でクラブに参加できるよう、バラエティーに富んだ親睦行事や奉仕活動を企画し、楽しく、意義ある形で地域に貢献できるようにしましょう。

私たちのクラブでは……

- 親睦や交流を目的とした集まり（例会以外）を定期的に行っている。
- 家族同伴で例会や行事に出席することを奨励している。
- 会員がリーダーシップを発揮する機会や、職業的に成長できる機会がある。
- ローターアクト、インターアクト、青少年交換学生を例会に招いたり、インターアクトやローターアクトへの支援や指導に熱心である。
- ローターアクト／インターアクトクラブを提唱している。または、青少年交換学生の派遣／受入れをしている。または、RYLA参加者を支援している。
- 実施するプロジェクトを決める前に、地元のニーズについて地元リーダーや市民の声を聞くようにしている。
- 新しいプロジェクトを選ぶ際に、プロジェクトのアイデアを得ることのできる「ロータリー アイデア応援サイト」を参照するようにしている。
- 奉仕プロジェクトが進行中である。
- 奉仕活動や親睦活動について会員が要望や意見を述べる機会を設けている。
- ロータリーの重点分野や奉仕部門に沿った奉仕プロジェクトを実施している。
- 奉仕プロジェクトのためにロータリーの補助金を申請または活用した。



人と人とのつながりを通じて奉仕活動ができることは、ロータリーの大きな魅力の一つです。親睦と奉仕活動に参加できる機会が少なければ、退会につながるリスクがあります。健康チェックで印がつかなかった項目を確認し、その対処方法を検討してみましょう。

| 問題のある分野 | 処方箋 |
|----------|--|
| 奉仕の機会 | <ul style="list-style-type: none"> ⊕ インターアクトクラブまたはローターアクトクラブを提唱する。RYLAのイベントを実施する、奨学金を提供する、交換留学を実施する。ロータリアン行動グループに参加する。ロータリー平和センターを支援する。 |
| プロジェクトの質 | <ul style="list-style-type: none"> ⊕ 「地域調査の方法」「グローバル補助金ガイド」、ロータリー アイデア応援サイトを参照して、プロジェクトの質を高める。 |
| 親睦 | <ul style="list-style-type: none"> ⊕ 親睦を目的とした行事の企画を担当する会員を1～2名決める。 ⊕ ロータリー親睦活動グループに参加する。 |
| リーダーシップ | <ul style="list-style-type: none"> ⊕ リーダーシップ研修を実施する。 |

健康チェックポイント3: 会員増強



健康的なクラブは、変化しながら発展します。会員の多様な考え方や経験は、革新を促し、地域のニーズを見極める上で欠かせないものです。ロータリーが実施した調査によると、よくある退会理由の一つは「リーダーが新しいアイデアに耳を傾けてくれない」というものであることが分かっています。会員の積極性を高めるには、クラブに対して会員がどう感じているのかに配慮し、方針や方向性を定める際に会員の声を取り入れることが重要です。

私たちのクラブでは……

- 過去1年間に会員が純増した。
- 過去1年間に女性会員が純増した。
- 過去1年間に40歳未満の会員が純増した。
- まだ会員がいない職業分類の新会員を募ることに力を注いでいる。
- ロータリー学友（元ローターアクター、元青少年交換学生、元平和フェロー、ほかのプログラムの元参加者）との関係を維持している。
- ロータリー学友を積極的に勧誘している。
- 最近退職した人を積極的に勧誘している。
- 毎年、少なくとも90%の会員を維持している。
- 会員の少なくとも75%が、奉仕プロジェクトに直接参加したり、リーダー的役割、そのほかのクラブの役割にかかわっている。
- 会員からの意見を集める方法を定めている。
- クラブに紹介された入会候補者情報を確認し、候補者に連絡する担当者を決めている。
- 例会ゲストに自己紹介してもらい、またの出席を促している。
- 新会員と既存会員の両方に対し、会員であることの恩典を説明している。
- 新会員へのオリエンテーションを実施し、クラブに参加できる機会を提供している。
- 先輩会員が新会員とペアになって助言を提供する仕組み（メンタリング）を取り入れている。
- 職業や関心事について会員が例会で卓話をする機会を設けている。



地域社会との密なつながりを保ち、常に新鮮な考え方を取り入れるには、新会員や多様な会員の存在が必要不可欠です。会員基盤の発展に役立つさまざまな**会員増強のための評価ツール**や資料があります。健康チェックで印がつかなかった項目を確認し、その対処方法を検討してみましょう。

| 問題のある分野 | 処方箋 |
|--------------------|--|
| 会員の多様性 | <ul style="list-style-type: none"> ⊕ 会員の多様性調査を実施して、会員基盤の多様化を促進する。 |
| 職業の多様性 | <ul style="list-style-type: none"> ⊕ 職業分類調査を実施して、地元の職業を反映したクラブになる。 |
| 会員数の停滞や減少 | <ul style="list-style-type: none"> ⊕ 「会員増強ガイド：地域に合った計画を立てよう」を参考にして会員増強計画を立てる。 ⊕ 入会候補者情報プログラムでクラブに紹介された候補者に連絡を取り、入会候補者情報を管理する。 ⊕ ワークシートを使って入会候補者の情報を集める。 ⊕ 自分のクラブに新会員を推薦する方法を会員に説明する。また、ほかのクラブへの入会者を紹介できることを会員に説明する。 |
| 会員の退会 | <ul style="list-style-type: none"> ⊕ 会員満足度調査を実施して、クラブに対する会員の満足度を知る。 ⊕ 会員維持調査を実施して、退会の傾向や関心維持の方法を探る。 ⊕ 退会者アンケートを活用して、退会理由を理解する。 ⊕ 退会する会員に対し、再入会や移籍の機会があることを知らせる。 |
| オリエンテーションとロータリーの知識 | <ul style="list-style-type: none"> ⊕ 新会員のためのオリエンテーションと指導力育成セミナーを実施したり、ロータリーのラーニングセンターの活用を勧める。 |

健康チェックポイント4: 公共イメージ



楽しみながら地域に貢献しているクラブは、誰の目にも魅力的に映るでしょう。地域社会や入会候補者との関係を築く上で、クラブのイメージはとても重要です。奉仕活動を実施する際にはクラブの存在を認知されるようにし、地域に根ざしてニーズに取り組むクラブの活動をアピールしましょう。

私たちのクラブでは……

- 公共向けの情報を含め、魅力的なデザインのウェブサイト、フェイスブックページ、その他のソーシャルメディアページをつくり、クラブの活動や入会のメリットについて情報を発信している。
- 公共イメージの向上や地元市民へのロータリー紹介に努めている。
- 昨年、地元メディアで数回にわたりクラブが取り上げられた。
- 地元のメディアを通じて、クラブやロータリーを紹介している。
- 奉仕活動にメディア関係者を招き、報道してもらっている。
- クラブで使用している資料は、ロータリーの新しいブランドガイドラインに沿っている。
- ロータリーのブランドリソースセンターからダウンロードしたロゴ入り資料やテンプレートを活用している。
- 国際ロータリーから提供される広報用素材（公共奉仕広告、動画、写真、ロゴなど）を活用している。
- 例会場にロータリーの標識やバナーを掲げている。
- 地域社会でクラブの存在が知られている。
- 地元の人びとや入会候補者に渡すためのパンフレット（クラブ用にカスタマイズしたパンフレット）を用意している。
- 完了したプロジェクトを紹介するためにロータリーショーケースを活用している。



地元での認知度が高ければ高いほど、クラブの奉仕活動の効果が高まり、活動に対する人びとの反応も好ましいものとなります。クラブの公共イメージ向上にロータリーのさまざまなリソースを役立てましょう。健康チェックで印がつかなかった項目を確認し、その対処方法を検討してみましょう。

| 問題のある分野 | 処方箋 |
|--------------|---|
| 地域での認知度 | <ul style="list-style-type: none"> ⊕ ロータリーメディアセンターのリソースを、地元メディア用に活用する。 ⊕ 認知度を高めるようなイベントを企画する（ロータリーのブランドリソースセンターからダウンロード可能なイベント計画ガイドが参考になります）。 |
| 古くなった資料 | <ul style="list-style-type: none"> ⊕ ロータリーのブランドリソースセンターからダウンロード可能なテンプレートをカスタマイズして、クラブのパンフレットをつくる。 ⊕ クラブが資料を作成する際に「ボイス」とビジュアルアイデンティティのガイドを参照する。 ⊕ ロータリーのフォトライブラリとビデオライブラリからダウンロードした写真や動画、または自分たちを写した写真や動画を資料に活用する。 |
| インターネット上の存在感 | <ul style="list-style-type: none"> ⊕ ITに強い会員を探し、この会員にクラブのウェブサイトとソーシャルメディアページの管理をしてもらう。 ⊕ ラーニングセンターでソーシャルメディアのコースを利用する。 ⊕ ロータリーのフォトライブラリとビデオライブラリからダウンロードした写真や動画、または自分たちを写した写真や動画を活用する。 ⊕ クラブの活動をロータリーショーケースに掲載する。 |
| 広報・メディア担当者 | <ul style="list-style-type: none"> ⊕ 「クラブを成功に導くリーダーシップ：広報委員会編」からアイデアを得る。広報の経験がある会員を広報委員会に任命する。 ⊕ 入会候補者情報ワークシートを活用して、広報やマーケティング分野の新会員を勧誘する。 ⊕ ブランドリソースセンターからダウンロードできるソーシャルメディアキットを利用して、ソーシャルメディアに強くなる。 |

健康チェックポイント5: 運営



クラブの未来について真剣に考えるリーダーのいるクラブは、円滑に運営され、発展していくものです。元気なクラブづくりにおいては、リーダーの育成が極めて重要となります。

私たちのクラブでは……

- 戦略計画があり、定期的に更新している。
- 年次目標を定め、これをロータリークラブ・セントラルに入力している。
- 各種活動を支える委員会を設け、これらの委員会がクラブ目標に向けた進展を理事会に定期的に報告している。
- 理事会は、改善すべき点には随時変更を取り入れ、これに基づいてクラブ細則を更新している。
- リーダーシップの継続性を維持するようにしている。これには、各役職に就くための研修、文書や記録の引き継ぎ、現・元・次期役員による合同決定などが含まれる。
- 会長がPETSに出席し、そのほかの役員やリーダーも地区研修・協議会に出席している。
- 会員が各自の関心と関連しているロータリーの地区セミナーや行事に出席している。
- 新会員の正式な入会式を行い、適切な資料一式を渡している。
- 会員の半数以上がMy ROTARYにアカウント登録している。
- 役員はMy ROTARYを使ってロータリーの手続きを行っている。
- 次年度予算の作成と承認を行い、会計を任命し、運営と寄付（または奉仕プロジェクトの資金）のための口座をそれぞれ別個に設けている。
- 募金目標を定め、さまざまな募金活動を通じてこの目標を達成している。
- 毎年、会員満足度調査への記入を会員にお願いしている。
- 会員が学び続けられる機会を提供している。



リーダーのスキルや熱意が足りない、または会員のニーズが考慮されないクラブでは、会員の意欲や活動の効果が薄れ、時代遅れとなり、会員の減少を招くこととなります。健康チェックで印がつかなかった項目を確認し、その対処方法を検討してみましょう。

| 問題のある分野 | 処方箋 |
|------------------|--|
| 戦略計画と目標設定 | <ul style="list-style-type: none"> ⊕ 戦略計画立案ガイドを活用して、クラブのビジョンを描き、長期計画と年次計画を立てる。 ⊕ ロータリークラブ・セントラルに年次目標を入力し、進捗を随時確認する。 ⊕ 会員増強ガイドを活用して、会員増強計画を立てる。 |
| 革新性 | <ul style="list-style-type: none"> ⊕ 会員満足度調査を活用して会員の声を集め、新しいアイデアを試行する。このアイデアが成功したら、クラブ細則を適宜変更する。 ⊕ ブランドリソースセンターのテンプレートを活用して、独自の資料をつくる。 |
| 手続き | <ul style="list-style-type: none"> ⊕ 新会員、紹介された入会候補者への連絡、新会員の推薦、リーダーシップの引継ぎなど、諸々の標準手続きを確立する。 |
| リーダーシップ | <ul style="list-style-type: none"> ⊕ 「クラブを成功に導くリーダーシップ」シリーズ（会長編、幹事編、会計編）からアイデアや情報を得る。 ⊕ リーダーシップ研修を実施したり、ラーニングセンターの利用を奨励する。 |
| 資金管理 | <ul style="list-style-type: none"> ⊕ 「ロータリー財団参照ガイド」で寄付の種類を調べる。 ⊕ 「クラブを成功に導くリーダーシップ：会計編」でベストプラクティスを学ぶ。 |
| My ROTARYでのクラブ管理 | <ul style="list-style-type: none"> ⊕ My ROTARYの「クラブの運営」のセクションから各種レポートを見たり、会員情報の追加・更新・削除を行ったり、入会候補者の情報を管理する。 |

次のステップ



「クラブの健康チェック」は、元気なクラブづくりの第一歩です。印が最も多くついた分野、最も少なかった分野を確認し、これを基にクラブの健康診断をして、対処方法を検討しましょう。

病院では、健康診断で医者がアドバイスをしたり、問題があれば薬を処方してくれます。このアドバイスを無視したり、処方薬を飲まなかったりすると、せっかくの健康診断も意味がありません。これと同じように、診断結果を真剣に受け止め、対処方法を考えて、問題のある分野に早期に取り組みましょう。

ポール・ハリスは「願わくは、私たちの幸せがさらなる奉仕をもたらすように」と述べました。地域社会とそのニーズは時代とともに変化しており、ロータリークラブが地域に貢献し続けるには、この変化に対応していかなければなりません。クラブの健康を定期的にチェックし、常に新鮮な気持ちで元気なクラブを築きましょう。

その他のリソース

会員増強のための評価ツール

会員増強ページ

ブランドリソースセンター

ラーニングセンター

ロータリーのビデオ



5 規定審議会・決議審議会

The Council on Legislation & Council on Resolutions



3年に一度開かれる規定審議会（COL）は、ロータリーの管理運営プロセスの重要な部分です。

決議審議会（COR）は毎年、電子的コミュニケーションを通じて決議案を審議されます。採択された決議案は、後日、理事会あるいは財団管理委員会で検討されます。

セッションの目標：

理事会が国際ロータリーの方針を決定する一方、規定審議会ではロータリークラブが組織の運営に関して発言する機会が与えられます。審議会には地区からの代表議員が派遣され、ここで法案の審議が行われます。全クラブと地区には審議会へ立法案を提出する権利があり、審議会の決議がロータリーの最も重要な活動に影響を与えることもあります。1989年規定審議会の決議によってロータリーに初めて女性が入会し、1986年審議会の決議からは「ポリオ・プラス」が誕生しました。参加者はオープンマインドで、ロータリーにとって何が一番ベストなのかを考えることが求められています。

規定審議会は、ロータリー世界の各地から集まる500名以上の代表議員によって構成されます。投票権を有する議員には、各ロータリー地区から1名ずつ選出された代表議員が含まれます。投票権を有しない議員は、規定審議会の議長および副議長、RI会長、RI理事会のメンバーと元RI会長です。

セッションの話題

1. もしあなたが、ロータリーに関して何かを変えたとしたら、何を変えようと思いますか？
具体的に、そしてその理由

2. あなたの提案でどのようにロータリーは変わりますか？
 - a. クラブや地区
 - b. RI理事会
 - c. 規定審議会

3. 規定審議会とは何でしょうか？決議審議会とは何でしょうか？

a. 規定審議会が改正することができる規則は次の3つです。

1. 国際ロータリー定款
2. 国際ロータリー細則
3. 標準ロータリークラブ定款

b. 規定審議会はクラブ細則を変更することはできない。

1. クラブ理事会のみがクラブ細則を変更できる。

注：上記は RLI テキスト原文を翻訳したものです。「推奨クラブ細則第 11 条」の規定はこれとは異なり、「定足数を満たす例会で 3 分の 2 の賛成があればクラブ細則を変更できる」とされています。詳細は「推奨クラブ細則第 11 条」をお読みください。また、あなたのクラブ細則ではどのように規定されていますか？

c. 規定審議会は国際ロータリーの方針を変更できない。

1. RI 理事会のみが RI の方針を策定できる。
2. 規定審議会では、クラブ、地区大会、RIBI 審議会または大会、規定審議会、および理事会は制定案を提案できるが、見解表明案は理事会のみが提案できる。

d. 決議案

決議審議会の意見の表明である案件を決議案という。決議案は、ロータリー世界全体に影響を与える案件に適している。決議審議会が採択された決議案のみが理事会や管理委員会で検討される。このため、理事会等で確実に検討してもらいたい場合には、決議案の代わりに、請願書として提出する方法もある。

2019年規定審議会提出立法案一覧表

活動：実際の2019年規定審議会に上程された提案を研究、分析してみましょう。

クラスを小さなグループに分けて、10分間でその提案に賛成するための準備をして、その提案に対する賛成意見を述べます。他のメンバーはその提案に反対します。

そして、投票によって、賛否を決めます。

R 定款：国際ロータリー定款
R 細則：国際ロータリー細則
標準：標準ロータリークラブ定款

採択：A、 修正案として採択：AA、 否決：R、 撤回：W、
撤回とみなされる：CW、 理事会付託：RB

制定案

| 奉仕部門、ロータリーの目的、中核的価値観 | | | | |
|----------------------|--|---|-------------------|---|
| 番号 | 案件 | 提案要旨 | 対象規定 | 結果 |
| 19-01 | 五大奉仕部門の前文を改正する件 第 2580 地区（日本） | クラブ定款第6条の前文に、『「四つのテスト」は、全ロータリアンが生活や仕事の関係で使う倫理的指針である』を追加 | 標準 6 | R 213:282 |
| 19-08 | ロータリーの目的を改正する件 敦賀ロータリークラブ （日本、第 2650 地区） | ロータリーの目的を全面改訂し、RI 戦略計画と整合性を確保すると共に、ロータリーの奉仕理念の定義とモットーを明記する | R 定款 4 標準 6 | R 111:396 |
| 19-10 | ロータリーの目的の前文を改正する件 千葉ロータリークラブ （日本、第 2790 地区） | 「意義ある事業の基礎として」の中の「事業（enterprise）」を「活動（activities）」に変更する | R 定款 4 標準 6 | R 320 : 184 (3 分の 2 のため) |
| 19-17 | ロータリーの中核的価値観を RI 定款と標準ロータリークラブ定款に追加する件 第 2840 地区（日本） | 定款に、「第 5 条 中核的価値観」を新設し、中核的価値観として、親睦・高潔性・多様性・奉仕・リーダーシップを規定する。 | R 定款 標準 に追加 | R 218:285 |
| クラブ運営 | | | | |
| 19-24 | クラブの年次会合において予算と年次報告の発表を求める件 | 年次総会に、クラブの収入と支出を含むクラブの年間予算と年次報告を発表することを規定する。今年度の予算執行状況（中間報告）を審議することを追加修正。 | 標準 8-2 | 審議延長後 AA 408:102 |
| 例会と出席 | | | | |
| 19-33 | クラブが少なくとも年に 40 回、例会を行うことを規定する件 神戸須磨ロータリークラブ （日本、第 2680 地区） | 月 2 回以上の例会開催の規定を改定し、「クラブは少なくとも年 40 回、例会を行わなければならない」とする。 | 標準 7 | R 122:384 |
| 19-35 | 欠席のメイクアップに関する規定を改正する件 | メイクアップの仕方として、「例会の定例の時の前 14日または後 14日」の規定を、「同年度内」に変更する | 標準 12-1 | A 286:217 |

| 会員 | | | | |
|---------------|--|---|---|----------------------|
| 19-38 | 会員資格を改正する件 第 2760 地区 (日本) | 会員資格条件の、「職業上および(または)地域社会でよい評判を受けており」の中の、「(または)」を削除する。 | R 定款 5-2 標準 10-1 | R 120:376 |
| 19-39 | クラブの構成を改正し職業分類の制限を廃止する件 (RI 理事会) | 「専門職務」とは異なる職業を持つ会員もいることを反映するため、「職業」という語を追加する。 また、現行の職業分類による会員数の制限(同一職業分類に属する会員数が、5名或いは正会員の 10パーセント以下、とする規定など)も廃止する。 | R 定款 5-2 R 細則 2.020. 4.030. 4.060. 16.070.2. 標準 10,11,15 | A 403:108 |
| 国際ロータリー (一般) | | | | |
| 19-61 | 理事会の任務を改正する件 第 2740 地区 (日本) 第 2840 地区 (日本) | 理事の役割に、「会員に対して、理事会の決定や理事としての活動について定期的に報告する」任務を追加する。 | R 細則 5.010. | A 403:106 |
| 19-62 | 事務総長は国際ロータリーの最高経営責任者であると規定する件 | 事務総長の呼称を、実態を踏まえて、RI の最高執行責任者 (COO Chief Operating Officer) から RI 最高経営責任者に (CEO Chief Executive Officer) 変更する。 (日本から修正動議が出されたが否決) | R 細則 6.140.3. | A 306:214 |
| 19-70 | クラブの加盟終結に関する規定を改正する件 | 会員数が 6 名未満となったクラブは、ガバナーの要請により理事会がそのクラブを終結させることができるとする。 | R 細則 3.030.3. | A 302:205 |
| 国際ロータリー (会員) | | | | |
| 19-72 | ローターアクトクラブが RI 加盟を求められることを明確にする件 (RI 理事会) | ローターアクトクラブの RI加盟を規定し、ロータリーファミリーに迎え入れようとするもの。RI加盟により、ローターアクトクラブの RI との所属関係がより高い位置づけとなる。ローターアクターは引き続きロータリアンと明確に異なる権利、特権、代表を維持することになる。また、ローターアクトクラブは、その会員のおおのにつき、理事会により定められた通りに人頭分担当金を支払うものとする。 (注：口頭での説明では、当面は会費は徴収しない、個人番号も登録しないとのこと) | R 定款 1,2,3,5,8,11,13. R 細則 2.010. 2.040. 3.010. 3.030. 3.050. 4.060. 7.050. 6.060 18.020. 18.030. 18.040. 19.010. 19.020 | 再審議 AA 381:134 |
| RI 財政および人頭分担当 | | | | |
| 19-82 | 人頭分担当金を増額する件 (RI 理事会) | 2020-21年度から 2022-23年度まで、人頭分担当金を年 に 1 ドルずつ増額する 20-21年度 69ドル、21-22年度 70ドル 22-23年度 71ドルへ増額する。 | R 細則 18.030.1 | A 333:174 |
| 審議会 (会議前の手続き) | | | | |
| 19-102 | 審議会の直接会合の前に立法案の検討を許可する件 (RI 理事会) | (シカゴでの) 規定審議会の直接会合の前に、代表議員は立法案を電子投票し、その 20パーセント未満が賛成の場合、(シカゴでの) 規定審議会の直接会合で審議しない。この投票は決議審議会の一部とすることができる。 | R 細則 7.050.5. | A 450:65 |

| 審議会（その他） | | | | |
|-----------------|---|---|---------------|----------------------|
| 19-113 | ロータリー研究会で審議会の報告を行うことを定める件 第 2740 地区（日本） 第 2840 地区（日本） | ロータリー研究会の招集者は、各規定審議会および決議審議会で審議され、決定された立法案について報告するものとするを規定する。 | R 細則 20.020. | A 343:153 |
| 19-114 | 審議会の決定に反対するための手続きを改正する件 堺おおいずみロータリークラブ （日本、第 2640 地区） | 事務総長は、規定審議会の決定に対して反対の意思を表示したクラブから正規に提出されたすべての書式を調べ、一覧表にし、RIのWEBサイトで公開する。 | R 細則 9.150.3. | A 323:180 |
| 特殊な立法案 | | | | |
| 19-117 | RI 理事会に RI の課税上の地位を変更するための適切な措置を講じることを許可する件（RI 理事会） | RIはRIH（ホールディング）と合併して、米国内国歳入法第501条(c)(3)項の免税資格認定を申請する（現在は、TRFは第501条(c)(3)項、RIは第501条(c)(4)項が適用されている）。このことにより、年間100万ドル程度の費用削減或いは利益の増大が期待できる。 | 見解表明案 | A 374:120 |

参考資料 規定審議会とは

規定審議会は、3年に1度開催される国際ロータリーの立法機関となっている。

規定審議会では制定案と見解表明案(見解表明案はRI 理事会のみ提出できる)のみが審議される。ロータリーの組織規定(RI 定款と細則・標準ロータリークラブ定款)を改正する権限を持つのは規定審議会だけである。

立法案の種類

規定審議会で審議される立法案は、制定案と見解表明案に限るものとする。組織規定を改正しようとする提案は**制定案**と称する。RI の立場を表明しようとする提案は**見解表明案**と称するものとする。

立法案の提出者

制定案は、クラブ、地区大会、RIBI審議会または大会、規定審議会、および理事会が提案できる。見解表明案は理事会のみが提案できる。理事会は、管理委員会の事前の承諾なしには、ロータリー財団に関する立法案を提出しないものとする。

クラブ提出の立法案を地区で承認

クラブの制定案は必ず地区大会、地区立法案検討会、またはRIBI地区審議会において、地区内のクラブの承認を受けなければならない。地区大会、地区立法案検討会、またはRIBI地区審議会に制定案を提出する時間的余裕がない場合、ガバナーの実施する郵便投票を通じて地区内クラブの票決を求めることもできる。いかなる地区も、1回の規定審議会につき5件より多くの制定案を提案もしくは承認すべきではない。

制定案と見解表明案の締切日

制定案は、すべて規定審議会の開かれるロータリー年度の前年度の12月31日までに、RI事務総長に提出されなければならない。理事会は、緊要性があると判断した制定案を、規定審議会の開かれるロータリー年度の12月31日までに、事務総長に提案、提出することができる。理事会の提出する見解表明案については、規定審議会が閉会するまでこれを受理し、その票決を行うことができる。

審議会における立法案の審議

規定審議会の直接会合の前に、代表議員は、正規の手続で提案され、審議のため審議会運営委員会によって提示された立法案について、通知を受け、意見を述べ、意見を述べた後で、電子投票をすることができる。この投票は決議審議会の一部とすることができる。制定案に賛成したのが投票権を有する代表議員の20パーセント未満である場合、規定審議会の次の直接会合で審議されないものとする。また、制定案に賛成したのが投票権を有する代表議員の80パーセントを超える場合、その制定案は次の直接会合の同意議題において検討されるものとする。

制定案の採択

RI 定款：

規定審議会において、出席し、かつ投票を行う者の投票の**3分の2**によって改正できる。

RI細則・標準ロータリークラブ定款：

臨時審議会の規定を除き、規定審議会に出席し投票した人の**過半数**によってのみ改正することができる。規定審議会の臨時会合で制定案を採択するには、出席し、投票した人の**3分の2**の賛成投票が必要とされるものとする。

決議審議会とは

決議審議会は、毎年、電子的コミュニケーションを通じて決議案を審議する機関となっている。採択された決議案は、後日、理事会あるいは財団管理委員会で検討される。

決議案

決議審議会の意見の表明である案件を決議案とする。決議案は、ロータリー世界全体に影響を与える案件に適している。決議審議会で採択された決議案のみが理事会や管理委員会で検討される。このため、理事会等で確実に検討してもらいたい場合には、決議案の代わりに、請願書として提出する方法もある。

決議審議会の会合

決議審議会は、毎年開催されるものとする。決議審議会は電子的コミュニケーションを通じて招集されるものとする。

決議案の提出者

決議は、クラブ、地区大会、RIBI審議会または大会、および理事会が提案できる。

クラブ提出の決議案を地区で承認

クラブの決議案は必ず地区大会、地区立法案検討会、またはRIBI地区審議会において、または、第14.040.節の手續にできるだけ沿った形でガバナーの実施する郵便投票を通じて、地区内のクラブの承認を受けなければならない。事務総長に送達される決議案には、地区大会や地区立法案検討会やRIBI地区審議会での審議、または、郵便投票の票決により承認されたことを明記したガバナーの証明書を添付するものとする。

決議案の締切日

決議案は、その案件が審議される決議審議会の開催年度の前年度6月30日までに、事務総長に書面で提出されなければならない。理事会の提出する決議案については、決議審議会が閉会するまでこれを受理し、その票決を行うことができる。

決議案の採択

決議案は、決議審議会で投票する代表議員の少なくとも過半数の賛成票で、採択することができる。

審議会のサイクル

| | 規定審議会 | 決議審議会 |
|-----------------|----------------------|---------------|
| 頻度 | 3年に1度 | 毎年 |
| 開始日 | 4月、5月または6月 | 特定なし |
| 場所 | 世界本部の近く 直截を顔を合わせる | オンラインフォーラム |
| 投票者 | 代表議員 | 代表議員 |
| 審議される立法案 | 制定案と見解表明案 | 決議案 |
| 立法案締切日 | 審議会前年度の12月31日 | 審議前年度の6月30日 |
| 修正 | 可 | 不可 |
| 緊急性のある理事会からの制定案 | 審議会前年度の12月31日 | 該当せず |
| 理事会からの見解表明案の締切日 | 審議会閉会するまで | 該当せず |
| 理事会からの決議案の締切日 | 該当せず | 審議会前年度の12月31日 |
| 立法案集の発行 | 審議会開催年度の9月30日 | 特定なし |

規定審議会の歴史

- ・1911～29年 代表議員が年次大会で審議
当初は、組織規定を変更するには、国際大会の決議委員会に立法案を提出、国際大会で審議をしていた。
- ・1930年 25周年大会（シカゴ）で、参加者が11000人を超え、審議が困難に。
多量な立法案数、国際大会の規模の大きさのため、国際大会に立法案と推奨決定をあらかじめ提言する機関が必要となった。（大会5日間のうち審議に3日間を要した。）
- ・1932年 シアトル国際大会 規定審議会発足案が提案
- ・1933年 ボストン国際大会 国際大会開催にあわせて毎年規定審議会を招集することを採択。
規定審議会は年次大会に先立って立法案を審議する「諮問機関」となる。
- ・1934年 デトロイト国際大会 第一回規定審議会が立法案を審議して、国際大会に提案
当初は毎年開催
1970年まで規定審議会は国際大会に先立って立法案を審議、大会に提案する「諮問機関」となる。
- ・1954年 偶数年で開催することを採択。
- ・1970年 立法機関を規定審議会一本化することを採択。
規定審議会がRIの正式な立法機関となり、国際大会は規定審議会決定の再審議機能を有するようになる。
- ・1972年 立法機関を規定審議会に一本化
- ・1974年 3年毎に開催
- ・1977年 開催日時期と場所について理事会が決めることを採択。
- ・1983年 単独の規定審議会として始めてアメリカ国外、モナコで開催。初めて規定審議会は、カナダのトロント（1964年）、メキシコのメキシコシティ（1968年）で開催された国際大会とは別に、その後もアメリカ国外では3度、89年シンガポール、95年ベネズエラ・カラカス、98年インド・ニューデリーで開催された。
その後、規定審議会は15年間、3年に一度、世界各地で開催されてきました。
86年シカゴ、89年シンガポール、92年アナハイム、95年カラカス、98年ニューデリー、2001年シカゴと続いた。
- ・1992年 別の国で2回開催されるまで同一国での開催はないことを採択。
- ・1998年 国際大会はRIの立法事項を審議しないことを採択。
国際大会の規定審議会決定の再審議機能はなくなり、再審議は全クラブによる郵便投票によるものとなる。
- ・2001年 国際ロータリー世界本部の近隣地域において開催することを採択。
はじめて賛成反対の決議の電子投票が始まる。
- ・2004年 クラブ提出立法案は、地区大会または郵便投票による承認を要する。
- ・2007年 立法案の提出が、1地区最大5件までとする。
- ・2010年 同じロータリアンが代表議員として規定審議会に3回を超えて出席できない。
- ・2013年 地区大会のほかに地区決議会を創設し、立法案の決議を行える。
- ・2016年 決議案について、決議審議会を毎年オンラインで開催する。
「いかなるロータリアンも、代表議員として審議会に3回を超えて出席してはならない」という規定が削除。
- ・2019年 規定審議会の直接会合の前に、代表議員は立法案を電子投票し、その20パーセント未満が賛成の場合、規定審議会の直接会合で審議しない。また、80パーセントを超える場合、その制定案は直接会合の同意議題として検討される。
クラブ提出の決議案を地区で承認する手続に、郵便投票の票決できる規定を追加。決議審議会は、その開催年度の前年度6月30日までに理事会より提出された緊急制定案を審議し、決定する。

2019 決議審議会

採択決議案結果

| No | 決議案 | 提案者 | 案件 | 決定 | 備考 |
|----|--------|--|--|----|--|
| | 19R-05 | 198 地区(スイス) Winterthur RC 2000 地区(リヒテン シュタイン&スイス) | クラブに戦略委員会の設立を奨励することを検討するよう RI 理事会に要請する件 | × | |
| | 19R-15 | 2660 地区 (日本) | ローターアクトクラブのための指針を推奨することを検討するよう RI 理事会に要請する件 | × | |
| | 19R-17 | 2580 地区 (日本) | 職業奉仕も含め、ロータリーの成果と活動の全部を広報することを検討するよう RI 理事会に要請する件職 | × | ローター・ショーケースでクラブの奉仕活動の実績を広報することを奨励 |
| | 19R-18 | 2580 地区 (日本) | 会員増強の目的で職業奉仕を強調することを検討するよう RI 理事会に要請する件 | △ | 既存クラブに若い専門職業人を入会させる手段として、あるいは、若い専門職人に彼らの興味、社会および活動をより反映させる新しいクラブを創設するための手段として、専門職開発と職業奉仕の促進を奨励する |
| | 19R-21 | 2660 地区 (日本) | RI の税制上の地位の変更についてロータリアンに情報を提供することを検討するよう RI 理事会に要請する件 | △ | 定期的に国歳入庁との進捗状況について、ロータリアンに最新情報を提供する |
| | 19R-26 | 3141 地区 (インド) | グローバル補助金の当初承認された予算に対する修正を許可することを検討するよう管理委員会に要請する件 | ○ | 賛意を以て、最小のコストで実現できるように事務総長に要請する。 |
| | 19R-30 | Pézenas RC 1700 地区 (フランス) | 現地での電力供給プロジェクトにグローバル補助金の資金提供を可能にすることを検討するよう管理委員会に要請する件 | × | 現状の補助金の枠組みの中で、実施するよう奨励する。 |

2020 年 1 月理事会決定： 19R-05,19R-15,19R-17,19R-18,19R-21

2020 年 6 月管理委員会決定： 19R-26,19R-30

2019年決議審議会 国別結果：

| | 国名 | 件数 | | 採択 | 採択% | 備考 |
|----|---------|----|--|----|-----|----|
| 1 | 日本 | 11 | | 4 | 36% | |
| 2 | インド | 10 | | 1 | 10% | |
| 3 | スイス | 3 | | 1 | 33% | 重複 |
| 4 | フランス | 2 | | 1 | 50% | |
| 5 | 米国 | 1 | | 0 | 0% | |
| 6 | ブラジル | 1 | | 0 | 0% | |
| 7 | 韓国 | 1 | | 0 | 0% | |
| 8 | オーストラリア | 1 | | 0 | 0% | |
| 9 | ドイツ | 1 | | 0 | 0% | |
| 10 | アフリカ | 1 | | 0 | 0% | |
| | 合計 | 33 | | 7 | 21% | |

10カ国から 33 件（重複 1 件）採択 7 件。

このうち、RI 理事会への推奨が 22 件、ロータリー財団管理委員会への推奨が 5 件。

2019年決議案—結果(日本)

| 地区 | 提案件数 | 採択件数 | 採択率 | 理事会同意 | 提案同意率 |
|------|------|------|------|-------|-------|
| 2580 | 5 | 2 | 40% | 1 | |
| 2660 | 2 | 2 | 100% | 1 | |
| 2650 | 2 | 0 | 0% | — | |
| 2680 | 2 | 0 | 0% | — | |
| 日本合計 | 11 | 4 | 36% | 2 | 18 |

日本は昨年に引き続き 1 位 11 件の提案。

4 地区から提案

| | 件数 | COR 採択 | 日本の件数 | 日本の採択数 |
|------------|----|--------|-------|--------|
| 2019 年 COR | 33 | 7 | 11 | 4 |
| 2018 年 COR | 55 | 27 | 23 | 12 |
| 2017 年 COR | 39 | 17 | 19 | 9 |

2018年決議審議会結果：

13 カ国から 55 件提出（うち日本から 23 件）。採択決議案は 27 件。

このうち、RI 理事会への提案が 22 件、ロータリー財団管理委員会への提案が 5 件。

理事会提案に対する 22 件のうち、理事会承認は 5 件（日本からは、2 件採択）

管理委員会付託案件 5 件のうち、TRF 承認は 0 件

2018年決議案—結果(日本)

| 地区 | 提案件数 | 採択件数 | 採択率 | 理事会同意 | 提案同意率 |
|------|------|------|-----|-------|-------|
| 2680 | 6 | 3 | 50% | 0 | |
| 2580 | 5 | 3 | 60% | 1 | 20% |
| 2840 | 5 | 4 | 80% | 1 | 20% |
| 2650 | 3 | 0 | 0% | 0 | |
| 2660 | 3 | 2 | 67% | 0 | |
| 2640 | 1 | 0 | 0% | 0 | |
| 日本合計 | 23 | 12 | 52% | 2 | 8.70% |

日本は 2017 年に引き続き 1 位 23 件の提案。（6 地区から提案）

6 変化をもたらす



ロータリーの旅を進めるとき、RLI の研修によって私自身の経験や成長を自己評価することができるでしょうし、また後輩のロータリアンのために改善のお手伝いができるでしょう。

セッションの目標

- 他の後輩ロータリアンのために、RLI 参加者として RLI の経験を改善するためにはどのようなことができますか？
- RLI の議論の中から出たアイデアを、ロータリークラブ、他の市民団体、社会生活、あるいは職業において、どのように利用することができるでしょうか？
- あなたの経験から RLI プログラムの強みと弱みを分析し、RLI 改善のための提言をしてください。

セッションの話題

- 1) あなた個人として、RLIのどのセッションが一番心に残りましたか？
また、それはなぜですか？
- 2) RLIはあなたのクラブに「変化をもたらし」ましたか？もし、変化がないのであれば、それはなぜですか？そして、RLIがあなたのクラブに変化をもたらすためには、どのような改善がなされるべきですか？
- 3) ロータリーやあなたのクラブが直面している問題の中で、RLIで学んだ技能やテクニックを利用することで、改善されるものはありますか？

4) ロータリーやあなたの所属するロータリークラブは何を改善することができますか？そして、RLIは何かお手伝いできますか？

5) RLIは変化をもたらしますか？

6) あなたはRLIの経験から何を学びましたか？次回に参加される人が変化をもたらすために、RLIはどんな改善が出来るでしょうか？

7) あなたはあなたの所属するロータリークラブとは違う環境、たとえば、仕事や市民のボランティア活動において、RLIで学んだリーダーシップの技能を利用する機会がありましたか？

8) それぞれのセッションの目標に到達するには、どのような活動（や演習）が一番効果的でしたか？それはなぜでしょうか？

9) 今後のRLIの改善にどのようなことが必要だと思いますか？たとえば、教材、発表方法、コースの順番、開催場所、あるいはその他。

10) 個人的な行動計画（資料:変化をもたらす② 私のRLI 個人別行動計画）を作成してみてください。

ロータリーは高い質の会員に恵まれています。しかし、すべてのロータリークラブは、私たちの会員の才能や技能を利用して、高いレベルの成果業績へと導いてくれる傑出したリーダーシップに依存しています。

年一回のクラブ会長や他の役員の交代は、毎年クラブの高いレベルを維持しようとするれば、クラブに大きなプレッシャーを掛けることになります。

ロータリーとリーダーシップの技能の卓越した教育を通じてのみ、私たちは、ロータリーを世界の奉仕組織の最前線に保つために必要なリーダーシップの質を向上させることができます。

元RI理事&RLI創始者
David Linett

資料:変化をもたらす① RLIコース

| | 2018～2022年 RLIカリキュラム | 2018-22年 日本版 RLIカリキュラム |
|---------|--|---|
| パート I | <ul style="list-style-type: none"> ・ロータリーにおけるリーダーシップ ・私のロータリー世界 ・倫理と職業奉仕 ・財団 I : 私たちの財団 ・会員の参加を促す ・奉仕プロジェクトを創造する | <ul style="list-style-type: none"> ・ロータリーにおけるリーダーシップ ・私のロータリー世界 ・倫理と職業奉仕 ・財団 I : 私たちの財団 ・会員の参加を促す ・奉仕プロジェクトを創造する |
| パート II | <ul style="list-style-type: none"> ・ロータリーの機会 ・効果的なリーダーシップ戦略 ・会員を勧誘する ・クラブコミュニケーション ・チーム作り ・財団 II : 目標とする奉仕 | <ul style="list-style-type: none"> ・ロータリーの機会 ・効果的なリーダーシップ戦略 ・会員を勧誘する ・チーム作りとクラブコミュニケーション ・財団 II : 目標とする奉仕 ・米山記念奨学会 (日本版で追加) |
| パート III | <ul style="list-style-type: none"> ・戦略計画と分析 (ダブル・セッション) ・財団 III : 国際奉仕 ・公共イメージと広報 ・強いクラブを創る ・変化をもたらす | <ul style="list-style-type: none"> ・戦略計画と分析 (シングル・セッション) ・財団 III : 国際奉仕 ・公共イメージと広報 ・強いクラブを創る ・規定審議会 (日本版で追加) ・変化をもたらす |

資料:変化をもたらす② 私のRLI 個人別行動計画

目標：私がこの研修の結果として、今までとは違う行動をしようと計画していることを一つ挙げて下さい。

スマート (SMART)な目的： _____

S pecific 特別な： _____

M easureable 測定可能な： _____

A chievable/Agreed to 達成できる： _____

R ealistic/Result-oriented 現実的な： _____

T ime-framed (goal attainment date) 達成日が決まっている： _____

この目標を達成するための行動ステップ：

1. _____

2. _____

3. _____

支援してくれる人、あるいは支援ツール：（目標達成のために誰が／何が支援しますか）

私の必要とする追加的な研修や知識：

目標達成をどのようにお祝いしたら良いでしょう！ _____

署名： _____ 日付： _____

ご卒業おめでとうございます！

もっと学びたいですか？RLIでは卒業生のために特別な卒後コースを用意しています。

ウェブサイト www.RotaryLeadershipInstitute.org を訪ねて戴き、最新の講義科目についての情報をご確認ください。